

「聴覚障害者向け字幕の必要性」

～一般の字幕と聴覚障害者用字幕の違い～



聞こえない人が字幕付きで映像を鑑賞する場合、映像と字幕を同時に見て理解することになります。音から情報を得ることができない聴覚障害者への字幕には、音の情報（声の抑揚、環境音など）も伝えながら、映像も同時に楽しめるような配慮が必要です。

今回、長年、聴覚障害者字幕の作成に取り組まれている熊本センターから講師をお招きし、テロップと字幕の違いや、字幕作成にあたっての注意ポイントなどについて、事例を交えてお話していただきます。

日 程：2019年3月19日（火曜日）

時 間：午後1時から3時（受付12:50～）

講 師：熊本県聴覚障害者情報提供センター 水民喜代氏

対象者：情報センター関係団体の会員で、
字幕制作に興味のある方

定 員：30名

場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室



（切り取らずにファックスしてください）

情報センター行（F078-805-4192）

情報センター・IT学校 申 込 書

氏名	
連絡先 FAX	
聞きたいことを 遠慮なく書いて下さい。	